

(記入例) 令和8年度共同募金配分申請書 書類提出日 (様式1-①)

令和8年 4月 日

社会福祉法人千葉県共同募金会 会長 様

団体名	特定非営利活動法人 ○○○○		
団体所在地	〒○○○-○○○○ 千葉県千葉市中央区千葉港○-○		
	電話番号	000-000-0000	F A X 000-000-0000
代表者 職氏名	代表 ○○ ○○ <span style="float: right;">印</span>		
施設名 (施設で申請の場合)	施設種別 名 称		
施設所在地	千葉県千葉市中央区千葉港○-○		
	電話番号	000-000-0000	F A X

法人・団体代表者の角印または丸印  
任意団体は個人印可

下記事業に助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

1 申請事業名 (企画名) ※詳細はこの様式の2枚目のとおり

○○の障がいについて理解を深める啓発セミナーと自立支援事業

2 配分申請額  
(千円単位)

300,000円

申請 1年目

3 申請配分名 (

8 アで算出した  
共同募金助成金額を記入

同一事業での申請年数

企画型配分Ⅰ・Ⅱ	「つくりだす」助成(最大300万)		「そだてる」助成(最大100万)
継続型配分Ⅰ・Ⅱ	「つづける」助成(最大30万)	○	「まもる」助成(最大15万)
中間支援・即応型	中間支援協働配分(最大100万) ※県社会福祉協議会は最大300万円		即応型配分(最大100万)

4 配分事業実施年度(助成年度) (いずれかに☑をつける)

助成年度  翌年度  当年度 (緊急性が高い事業に限る)

5 担当者連絡先

フリガナ 担当者名	○○ ○○	連絡先	電話番号 (携帯可)	000-000-0000
			Eメール	○○○○@○○○○
連絡の取れる時間・曜日	月曜～金曜日 9:00～16:00			
書類送付先 (○で囲む)	法人・団体・施設・その他 ( )			
共同募金会記入欄 (ここから下は未記入)				
ヒアリング予定	書類			

6 配分申請事業計画書（申請1年目）

事業名：〇〇の障がいについて理解を深める啓発セミナーと自立支援事業	
[事業内容] …「目標設定シート」と齟齬のないように作成 ・特定の障がいについて、市民の理解を深め、街中で手助けを必要としている方に対する支援方法を周知するためのセミナーを開催する。 ・障がいを持つ方が自立した生活を送るために、周囲へ支援を求めるとの方法や、一人暮らしをする上で気を付けるべき点を、専門家を交えながら学ぶ研修会を開催。当事者同士の交流を図り、情報交換の機会とする。	[この事業の特徴（強み）] ・過去20年にわたり開催しているため、当事者への知名度が高い。 ・広く市民の方へ、障がいの理解を深めるセミナーを実施。 ・参加者の満足度が高い（毎回終了後アンケート実施）
◎主な対象者：千葉市周辺の市民 〇〇の障がいを持つ人とその家族 ◎対象者数：のべ100人 ◎実施回数など：計6回 ◎実施場所：千葉県千葉市〇〇	

7 申請事業にかかる経費積算

経費項目	金額（円）	積算内訳
諸謝金	50,000	講師謝金 50,000円
旅費交通費	50,000	ガソリン代 50,000円
消耗品費	50,000	研修用の模造紙等 20,000円
印刷製本費	80,000	広報チラシ 40,000円 セミナー資料 40,000円
使用料	100,000	会場使用料 80,000円 マイク等機材レンタル 20,000円
通信運搬費	10,000	依頼文等発送 10,000円
その他	10,000	雑費 10,000円
合計	350,000	<A> 下表の<B>と一致

共同募金助成額 = (総額) 350,000円 × (助成率) 90% = 300,000円 (千円未満切捨)

8 申請事業にかかる資金内訳

※特記事項

資金項目	金額（円）	備考
ア 共同募金配分金（千円単位）★	300,000	助成率 90%
イ 他からの補助金・助成金	50,000	
ウ 申請法人・団体の自己資金		
エ その他（参加費・広告料など）		
合計 <B>	350,000	経費合計<A>と一致

★2 配分申請額と一致すること